

～ 藩校創立 220 周年記念事業 ～

藩校・成徳書院跡に記念碑を建立

平成 24 年 12 月 22 日(土)

平成 24 年 12 月 22 日(土)、佐倉市民体育館敷地で「佐倉藩校・成徳書院跡」の記念碑の除幕式を行いました。

また、近隣寺院にある「成徳書院初代総裁の墓」の脇に標柱を建立し、鹿山会役員が墓参しました。



寛政 4(1792)年に佐倉藩主 ほったまさあり 堀田正順公により佐倉高校の前身である藩校「学問所」が創立されてから本年は 220 周年にあたるため、鹿山会が「藩校創立 220 周年記念事業」として、佐倉藩校の跡地である佐倉市民会館敷地(佐倉市宮小路 3 番地)に記念碑を建立したものです。

記念碑の表面には「佐倉藩 藩校 成徳書院跡」、裏面には佐倉藩における藩校の設立から廃藩置県による廃校までの経緯と成徳書院の絵図が分かり易く刻まれています。

除幕式は、あいにくの雨のなか、午前 11 時から佐倉藩主の末裔である堀田家 13 代当主の堀田正典氏、巖和雄佐倉市長、鹿山会役員らが出席して行いました。

また、成徳書院初代総裁 吉見南山は儒学者であり、その墓は大聖院(佐倉市鎗木

町 661-1)にあり、訪れる人もなく荒廃していたが、この度「成徳書院初代総裁・吉見南山先生の墓」という標柱を建立するとともに墓地も修復し、午前 10 時から木内一成住職(昭和 27 年卒)の読経により鹿山会役員が墓参しました。

藩校跡と大聖院は、サムライのこみち小径「ひよどり坂」で結ばれ、徒歩 5~6 分の距離にあり、城下町佐倉の散歩コースに新たなスポットが加わりました。

なお、佐倉高校の地域交流施設(土・日・祝日 10:00~16:00 開館・無料)には、藩校時代の扁額や書籍が多数展示されています。

【問い合わせ】 電話 043-484-1021 佐倉高校



↑ 除幕式 (堀田正典様、蕨佐倉市長、鈴木鹿山会長など)



↑ 藩校 成徳書院跡碑の表側、右は佐倉集成学校碑（昭和 55 年の創立 80 周年記念事業）



↑ 裏側には佐倉藩校の経緯と成徳書院絵図が刻まれている。



↑ 完成式典で鈴木会長あいさつ（佐倉市民体育館 会議室）



↑ 成徳書院初代総裁・吉見南山先生の墓（鎌木町・大聖院）



↑ 墓前で、左から鈴木会長、木内住職、田辺校長